

<<取組事例簡易紹介シート>>

第6回 健康寿命をのばそう！アワード <生活習慣病予防分野>

企業・団体・自治体等の名称： 全国健康保険協会 愛知支部

取組・活動名：
企業とのコラボヘルスによる被扶養者健診受診対策 ～「奥様にも健診プロジェクト」～

取組アクション：
 適度な運動
 適切な食生活
 禁煙・受動喫煙防止
 健診・検診の受診
 その他

プロジェクトウェブサイトURL

【実施内容の概要(背景や目的、方法、成果、意義を文章主体で完結にまとめてください。わかりやすくまとめるための記号使用可)】

<目的・背景>

各市町村で実施していた住民健診が、平成20年より各保険者が特定健診として実施することになって以降、各被用者保険者は被扶養者(従業員の家族)の健診受診率向上に悪戦苦闘している。特に協会けんぽの被扶養者の健診受診率は平成27年度21.0%、愛知支部では19.8%と低調であり、被扶養者の健診の受診対策が急務となっている。

また、企業にとっては、労働力不足が深刻化する中、従業員の看護・介護離職を防止するため、従業員だけではなくその家族の健康維持も重要となっている。しかし、協会けんぽの加入企業はほとんどが中小・零細企業であり、離職率が高く、従業員とその家族の健康はより重要な問題であるが、資金力・マンパワーが十分でなく、自社で取り組みを行うのは困難である。

一方、被扶養者の健診受診は任意であるため、健康意識の乏しい者にとっては健診を受診するきっかけがない状況がある。

そこで、被扶養者に健診を受診してもらいたいとの共通の目的を持つ、協会けんぽ愛知支部と企業が協力して被扶養者への受診勧奨を行うことにより、健診受診率向上を目指した。

<方法>

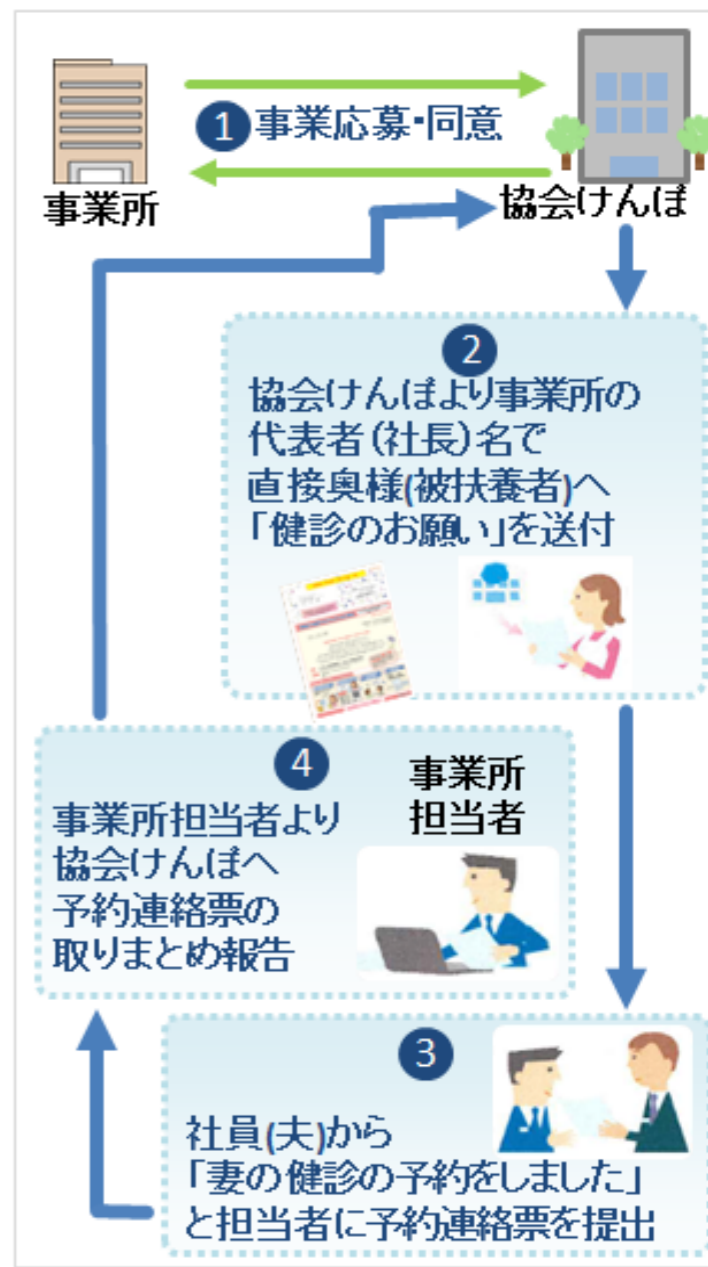
協会けんぽが「被保険者(夫)の勤務先の事業主」名で被扶養者あてに「特定健診受診のお願い」の手紙を送付。手紙を受けとった被扶養者には受診状況を被保険者(夫)の勤務先に報告いただくことで「夫の会社の社長がわたしの健康まで気遣ってくれている」、「会社に報告であれば放置できない」といった心理面に働きかけを行うことで被扶養者の受診率向上を目指した。

<成果・意義>

平成28年度参加企業465社、対象者6,019人の受診率は31.9%だった。協会けんぽ愛知支部全体の受診率は21.8%であり、10.1%の受診率アップとの成果を得た。

また、参加企業からは「このプロジェクトに参加した結果、従業員だけでなく家族も思いやる会社として従業員やその家族の会社へのイメージがアップしたと実感している。」との回答があり、好評を得ている。企業と従業員とその家族の結びつきを強め、職場定着率を向上させる効果も見込める。

取組・事業の概要がわかる写真や表、図：



プロジェクトの効果

年度	受診者数 / 対象者数	平均受診率
参加事業所	1,924名 / 6,019名	31.9%
愛知支部全体	58,947名 / 270,589名	21.8%

愛知支部全体と比較し、特定健診受診率 **10.1%UP**